

バリオクリンプ取扱説明書

フェルール用圧着工具 バリオクリンプ16 (206-1216)

■ 構造 端子台の構造および各部の名称

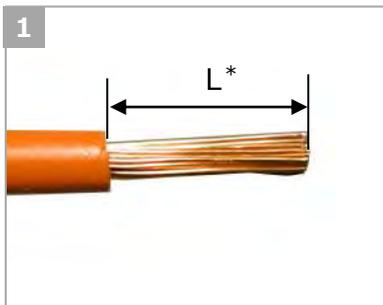


注意！

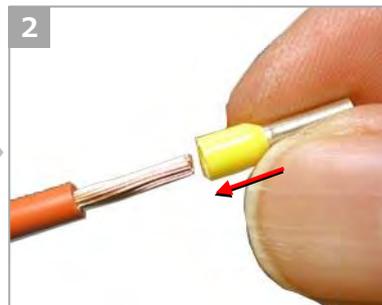
この部分の位置変更はしないでください。
変更すると圧着強度が低下する可能性があります。



1. 圧着前準備 ※ 電線サイズに適合したフェルールを選定してください。



電線被覆むき
規定の長さ(L)*にむき出します。



フェールの取り付け
電線むき出し部分に差し込み、突き当たるまで押し込みます。

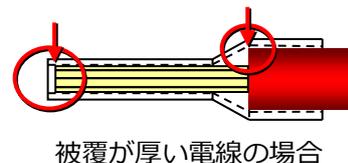
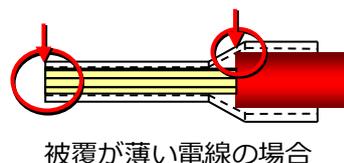
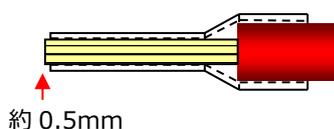


取り付け確認
フェール金属部から電線の先端が少し出ているか確認(0.5mm程度)。

* 電線むき長さの調整

被覆を剥き出した電線は、フェール内部のテーパ部に当たってストップしますので、電線の被覆厚さで芯線先端の位置は変わります。実際のご使用の電線にて推奨むき長さから微調整してください。

※フェールの金属部分から芯線の先端が少し出る(0.5mm程度)ようにしてください。



2. 圧着作業



1
適合サイズにツマミを調整
 圧着する電線サイズにより、ツマミを適合するレンジに合わせてください。



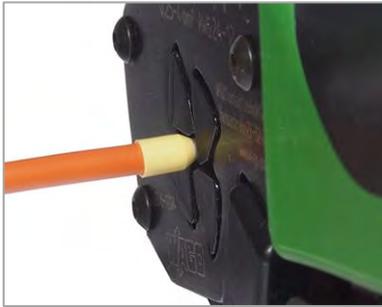
注意：
16mm²は使用しないでください



＜別製品のご案内＞
 フェルール圧着工具
 型番：206-1225
 適合電線サイズ：8～25mm²



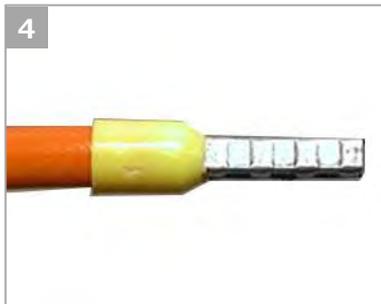
2
圧着工具かしめ部へ挿入
 バリオクリンプのかしめ部(角穴)にフェルールを差し込みます。
 ※写真は 206-1204 です



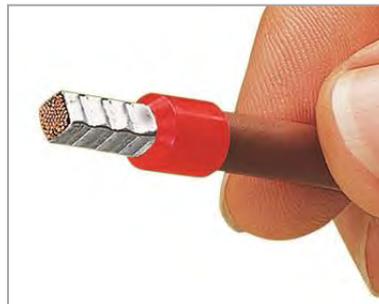
注意：金属部が全部入るようにしてください。
 ※写真は 206-1204 です



3
圧着
 ハンドルを握り締めて圧着します。仕上がるとハンドルが開きます。
 ※写真は 206-1204 です



4
仕上がり確認
 フェルールを軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。



注意：
 同じ個所に複数回圧着を繰り返した場合、金属部の変形や裂けが発生する恐れがあります。

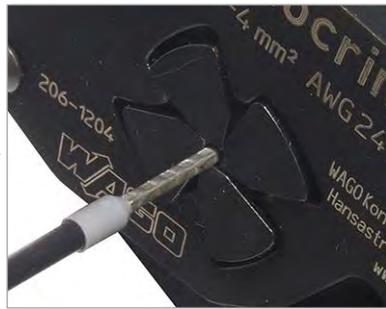
電氣的にも機械的にも完全なガスタイト圧着です。
 (カタログに記載されたフェルール適合電線圧着時)

注意：金属部が長く、1回で圧着出来ないフェルールは、**未圧着部分**の再圧着を行ってください。



金属の付け根までフェルールを差し込み、圧着します。

※写真は 206-1204 です



フェルールを捻らないようにスライドさせ、未圧着部分を圧着します。

※写真は 206-1204 です



※金属部がまっすぐになるように圧着してください。

※電線に装着したフェルールは、圧着工具のどちら側からでも圧着できます。(左利き/右利き両用)